



今月の花「レンゲソウ」
花言葉「実り多き幸せ」

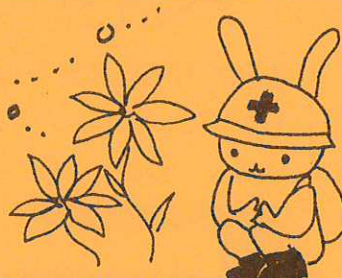
● あっというまに 3月 ●

2月は「逃げる」と言いますが・・・。あっというまに3月です！3年生は卒業まであと10日。1・2年生も残りわずか、しめくりカウントダウンに入りました。新しく学んだこと、仲良くなった友達、この一年で得た大切なものを持って、次のステップへ踏み出していこう！

もうすぐ東日本大震災から10年

地震・津波・火事

備えて防ぐ災害 備えて守るいのち

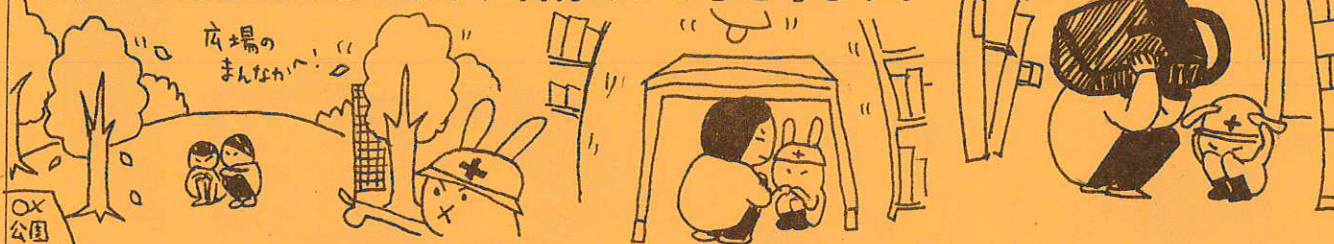


みなさんは覚えていますか。10年前の3月11日、東北地方を中心に東日本に大きな被害をもたらした地震のこと。大阪市の中学校ではちょうど卒業式の日でした。自然災害は人間の予定や都合など関係なく起こる時に起こるのだと思い知らされます。

近畿地方でも、近い将来大きな地震「南海トラフ地震」が起これと予想されています。水や食料品、防災用品の「モノの備え」と、避難場所や経路の確認といった「こころの備え」を、今いちど自分や家族・まわりのひとと話し合う機会をつくってみませんか。

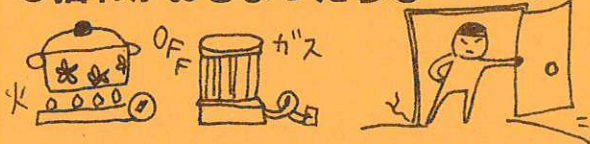
「災害は忘れたころにやってくる」このことばを忘れずに・・・。

●グラっときたら● まず、自分のいのちを守る！！



・モノの落下や転倒のない場所 ・丈夫な机の下 ・カバンなどで頭を保護

●揺れがおさまったら●



・火災を防ぐ

・出口の確保



・津波や火事の情報を集めて避難する



外出先で大地震が起こったら、どうやって連絡を取り合うか、どこに避難して集合するか、家族と決めておきましょう。

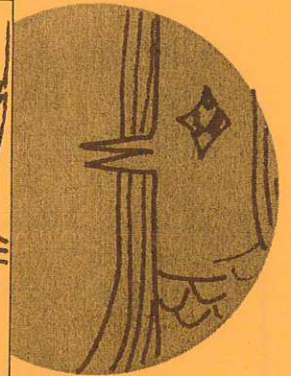
裏面 みんなが、がんばってきたこと

● 新型コロナがおしえてくれたこと ●

この1学年間は、いつもと全く違うはじまりでした。入学式できたけれど、新学期は始まらず。新しいクラスで新しい気持ちで！と思っていたのに、分散登校からのスタートで部活動もできず、予定されていた学校行事も延期や中止。思うようにできないことが多かった1年でした。そんな中でも、みなさんはころもからだもたくましく、がんばってきましたね。新型コロナはやっぱり大変だし、今後も予防対策が続いていく課題ですが、あらためて気づかされた大切なこともたくさんあったように思います。

感染症予防への意識が高まった！

- 手洗い ●マスク ●換気



すっかり「あたりまえのこと」として定着しましたね。

おかげで、毎年インフルエンザで学級や学年休業を行わなくちゃいけなかったところを、今年はなんと「ゼロ」でした！すごい！ みんなの協力あってこそです！

自分で健康状態をチェックできるようになった！

- 毎朝の検温と健康観察の記録



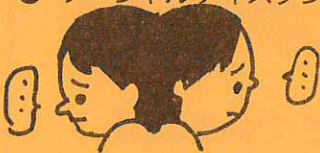
忘れる人も増えてきたけれど…。それでも、毎朝の習慣になりましたね。

なので、登校後に体調不良で保健室に来る人が減りました。

元気なときはがんばる！しんどい時は無理せず休む、自己管理ができるようになった結果でしょう。

ひととの「つながり」を大切に感じるようになった

- 「ソーシャルディスタンス」 ●ネットの活用



直接会うことがむずかしくなり、会えることの喜びや幸せを感じることができました。

また、SNS やインターネットは、コミュニケーションを取るのにかけせない手段になりました。安全に利用できるよう、大人たちも学ばなくてはならないと思います。

コロナ時代の「新しい生活」。みなさんはどんな変化を感じていますか。もしかしたら「変化」と言って、驚いたりとまどったりしているのは「今までの経験」が大きい大人たちだけで、過去より未来を見ているあなたたちにとっては、あたりまえに不安なく吸収できることがほとんどののかもしれませんね。いろいろあった1年でしたが、みなさん自身や保護者のみなさん、学校も、一生懸命に健康と安全を守るためがんばってきました。これからもころもからだを大切に、毎日を積み上げていきたいですね。